

## くじ抽選の方法について（郵便入札）

郵便入札において、落札候補者となるべき同額の入札が２者以上の場合は、以下の方法によりくじ（抽選）で落札者を決定する。

### 1 入札書の「くじ番号」欄に任意の値を記入

くじを行う場合に備えて、入札書の「くじ番号」欄にあらかじめ任意の数字「０００～９９９」を記入する。なお、記入のない場合などは、書留お問い合わせ番号（１１桁）の下３桁の数字を記載したものとみなす。

書留お問い合わせ番号（書留引受番号）

〇〇〇－〇〇－〇〇〇〇〇－〇 合計１１桁で表示された番号

### 2 くじの手順

- (1) 書留お問い合わせ番号（１１桁）の下４桁の小さいものから順に「抽選番号」（０、１、２、３、…）を付与する。
- (2) 同額入札の入札書に記載された任意の「くじ番号」を合計し、その合計額を同額入札者の数で除算し、余りを算出する。
- (3) 上記(2)の計算結果による余りと一致した上記(1)の「抽選番号」の入札参加者を落札者とする。

#### 【例】入札参加者３者が同額入札の場合

- (1) 書留お問い合わせ番号（１１桁）の下４桁の小さいものから順に「抽選番号」（０、１、２、…）を付与する。  
 (※下４桁が同一の数字になった場合は、下５桁目以降高い桁の数字を順次参照する。)

業者名	任意のくじ番号	書留のお問い合わせ番号	抽選番号
A社	123	〇〇〇－〇〇－〇〇 1 2 3－4	0
B社	078	〇〇〇－〇〇－〇〇 2 3 5－3	1
C社	349	〇〇〇－〇〇－〇〇 4 3 8－1	2

- (2) くじ番号の和を求め、同額入札者数で除算し、余りを算出する。

$$1\ 2\ 3\ (A\ 社) + 0\ 7\ 8\ (B\ 社) + 3\ 4\ 9\ (C\ 社) = 5\ 5\ 0$$

$$5\ 5\ 0 \div 3\ (者) \cdots \text{余り } 1$$

- (3) 順位の決定

余りと一致したB社が落札者となる。